



子ども出生数と人への投資について

全国的に、出生数が過去最少を更新し、意識の問題としても、「結婚と出産に関する全国調査」において、未婚女性の希望する子どもの人数が初めて2人を割り込み、1.79人まで下がっています。

この調子でいくと将来、日本は大変なことになってしまうのではと不安も感じてしまいますが、岸田総理は、子ども関連予算を倍増させる方針を出されておられます。

また、総理の主要施策である「新しい資本主義」の第1の柱として「人への投資」の抜本強化を掲げられています。豊かさの基盤となる人へ資源を分配し、次の成長へつなげていくことの重要性を説いておられるものです。

こうした中、本町は令和4年の9月期(昨年10月から9月までの1年間)の出生数が343人と、過去10年で最大となりました。

自然増と社会増による人口増加を維持していることから、これを継続することによって年少人口から高齢人口までバランスのとれた人口構成を目指してまいりたいと考えています。

このため、国・県としっかり連携を図り、町民の皆様が、暮らしやすさを実感していただけるよう、子育て支援、教育、健康増進など、全世代にバランスのとれた「人への投資」の取り組みを進めてまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

今月の休日診療当番医

※診療科目外の症状については、対応できない場合があります。当日の新聞で、変更の有無や町外の当番医を確認してください。

12月 4日(日)	まりあ眼科クリニック	(窪町 ☎821-1166)
12月11日(日)	秋本クリニック	(稻荷町 ☎823-7777)
12月18日(日)	寺沢耳鼻咽喉科医院	(窪町 ☎824-1187)
12月25日(日)	高橋医院	(南堀川町 ☎823-4602)
12月31日(土)	くすおか整形外科クリニック	(新町 ☎824-0505)

年末歯科診療当番医

12月30日(金)	根石歯科医院	(昭和中町 ☎822-5125)
12月31日(土)	平田歯科医院	(堀川町 ☎822-3319)

広島県内の当番医は「救急医療Net Hiroshima」【<http://www.qq.pref.hiroshima.jp/>】で確認できます。

広島県小児救急電話相談(毎日19時～翌8時)(こどもの救急電話相談)(☎#8000または☎505-1399)

小児科勤務の経験がある看護師(小児科医師が支援)が専門的なアドバイスを電話で行います。

救急相談センター広島広域都市圏(24時間)(☎#7119または☎246-2000)

看護師が緊急性や応急手当の方法、適切な医療機関などについて電話でアドバイスを行います。

救 急 診 療

- 広島市立舟入市民病院(広島市中区舟入幸町14-11 ☎232-6195)小児科(24時間)
- 広島市立広島市民病院(広島市中区基町7-33 ☎221-2291)歯科・歯科口腔外科を除く科目(24時間)
- 安芸市民病院(広島市安芸区畑賀2-14-1 ☎827-0121)
内科または外科(土・日曜、祝日18時～23時)※診療科目については、当日電話で確認してください。
- 千田町夜間急病センター(広島市中区千田町3-8-6 ☎504-9990)内科(15歳以上)・眼科・整形外科・外科(19時30分～22時30分)
- 広島口腔保健センター
(広島市東区二葉の里3丁目2-4 ☎262-2672)歯科(日曜・祝日・お盆・年末年始9時～15時)
- 広島県小児救急医療電話相談(こどもの救急電話相談)(☎#8000または☎505-1399)
小児科勤務の経験がある看護師(小児科医師が支援)が専門的なアドバイスを電話で行います。(毎日19時～翌8時)